

こちら特報部

安保法きっかけ 憲法無視の暴走見過ごせず

「アベ政治を許さない」デモ4年

作家・澤地久枝さんに聞く



「アベ政治を許さない」と書いたポスターを手に抗議する澤地さん（前列左から2人目）と参加者たち＝東京・永田町で

東京・永田町の国会議事堂前に毎月三日、「アベ政治を許さない」と書かれたポスターを掲げる人の群れが現れる。安倍晋三首相に退陣を突きつけるデモだ。先頭に立つのはノンフィクション作家の澤地久枝さん（へ）。シユプレヒコールもない。組織もない。一人ひとりの意志だけに支えられた行動は四年を超えた。猛暑の夏も体の限界に挑むように澤地さんは路上に立った。戦後七十四年。日本を見つめてきた作家は、何を思うのか。

（佐藤直子）

たった1人でも立つ

「アベ政治を許さない」のポスターを高く掲げた。顔に汗をにじませ、みな黙って議事堂を見つめる。十分がたち、通算四十七回目となったこの日のデモは終了。参加者が近況報告をして解散した。

七月の参院選で自民党は議席を九減らした。しかし、投票率が50%に届かず、過去一番目の低さだった。澤地さんはそれが悔しい。「政権支持率はまた少し上がったでしょ。一人ひとりが抗議の意志を示すことが、いよいよ大事になってきましたね」

午後一時。約百人が一斉に「アベ政治を許さない」のポスターを高く掲げた。顔に汗をにじませ、みな黙って議事堂を見つめる。十分がたち、通算四十七回目となったこの日のデモは終了。参加者が近況報告をして解散した。

「アベ政治を許さない」の文字は、昨年死去した俳人金子兜太さんの筆によるものだ。「兜太さんの字は力強い。見ているとね、兜太さんが生きてみたい」

七月の参院選で自民党は議席を九減らした。しかし、投票率が50%に届かず、過去一番目の低さだった。澤地さんはそれが悔しい。「政権支持率はまた少し上がったでしょ。一人ひとりが抗議の意志を示すことが、いよいよ大事になってきましたね」

宙の進化の解明など幅広く活用できる可能性がある」と話した。

部と識者を交えた委員会。二、四月に一般公募した候補のうち、重複を除いた二

ス

「

の方も発音しやすいことから選んだ」という。海外には、確かに山にち

エラ（同）は同国のシエラネバタ山脈を連想させる。六位「ピーツ・ダイン

する神戸新交通は、富岳が稼働する二年ごろをめどに改名するかしないかを決

ニエスの追跡

宙の進化の解明など幅広く活用できる可能性がある」と話した。

新聞セールススタッフは、『新聞セールス証』を携帯しています。

こんにちは 『東京新聞』です

東京新聞 販売局 営業推進部 TEL.03-6910-2457 FAX.03-3595-3763 新聞セールス インフォメーションセンター TEL.03-3575-0801 FAX.03-3575-0689

特定商取引法で次の行為が禁止されています

- ①ウソをついたり、故意に事実を告げずに、購読をお願いすること。
②お客様をおどかしたり、困らせたりして、購読をお願いすること。
③購読のお願いを断られたお客様に、引き続き同一新聞の勧誘をすること。

新聞セール

東京新聞 〇〇セール 新聞

こちら特報部

国に捨てられた 敗戦時の苦難が原点

戦争二度と許しちやいけな



①「今の政治はひどすぎる」と語る澤地久枝さん＝東京都渋谷区で ②澤地さんの代表作「妻たちの二・二六事件」「14歳」「滄海（うみ）よ眠れ」。「14歳」は、敗戦時の満州での難民生活を記憶を頼りに書いた

澤地さんが個人の力を頼みにするのは、国家に対する不信があるからだ。「国」って聞いても、知らないものがあてにならない。平気で国民を捨てる。ウソをつくんです。そう言い切る原点は、敗戦時の難民生活にある。

幼い時に両親と満州国（中国東北部）に渡り、一九四五年八月の終戦時は十四歳で女学校の三年生だった。満州の関東軍は逃げるように先に撤退し、澤地さんら日本の民間人は取り残された。「私もお国のために死ぬ」と信じていた軍国少女でも、神風は吹かなか

ったことを理解した。ソ連軍の侵攻で日本兵の武装解除が始まった。「家の窓から外を見ていると日本兵たちが戦陣訓の歌を歌いながらソ連軍に捕らえられていった。シベリア送りになったと聞きました」。澤地さん一家の抑留生活は一年に及んだ。古いアパートに何世帯も身を寄せ、食料は不足した。栄養失調で人が死んでいった。中国人による暴行、ソ連兵の「女狩り」があった。澤地さんの家では母が必死で抵抗し、レイプは「未遂」に終わった。それでも



恐怖とショックで澤地さんはその晩、トイレで吐いた。私にとっては、戦後こそが戦争だったんですね。記憶は何十年たってもよみがえった。「心や体に深い傷を残す戦争をどうしたら伝えられるかしら」。ぼつりと澤地さんが言う。「若い人に『戦争のこと知ってる』って聞いても、知らないっておうむ返しよね。あの戦争で何があったのか、やっぱり、体験者がそれぞれの家で伝えていかなければならないと思うのね」。五〇年六月二十五日。朝鮮戦争が始まった日を澤地さんは忘れられない。早稲田大学第二文学部の学生だった。仲間とヒクニックに出掛けた先で開戦を聞いた。「大戦が終わってわずか五年でまた隣国で戦争が始まった。他国で流れた血の上に戦後日本の復興があったことを、忘れてはいけ

昨日できたことが今日はできない

ないと思うの」。かつては自民党の政治家も戦争の悲惨さを語った。ところが、安倍首相は改憲を悲願とし、自民党は改憲草案で自衛隊を国軍と位置付け、憲法九条を骨抜きにしようとしている。「九条を守ることは常識だった。今はすっかり変わって」。沖縄ではアメリカの言いなりに、巨大な新基地がつくられようとしている。「日本はまだ戦争をする国になると思っていたけれど、今の政治はひどすぎる。国民は真綿で首を絞められていて、昨日できたことが今日はできない、そんなことが、日に日に増えているのではないかしら」。あいちトリエンナーレ（名古屋市中）での「表現の不自由展」が中止された出来事もその一つだ。「京都アニメーションの放火事件が起きたばかりだったから中止になった。ひと言の脅しでできなくなるなんて」。そして澤地さんは「風流夢譚事件」を振り返る。雑誌「中央公論」に掲載された小説で天皇らの描写に憤った少年が、中央公論社社長宅で家政婦らを殺傷し

た事件だ。「あの後、天皇制を論じることが一気にタブーになってしまった」。来年は復興をテーマにした東京五輪・パラリンピックがある。「熱狂の中で原爆事故の被害を消し去る。問題のすり替えです。お祭り騒ぎの後に何がやってくるのか」と澤地さんは暗たんとした思いに駆られる。それでも安倍政権への抗議をあきらめない。満州から東京に帰り、バラック生活から始まった戦後。今の東京からは想像もつかない焼け野原の中で、少女らしく生きることは許されなかった。澤地さんにとって、戻りたくない時間なのだ。「戦争を二度と許しちやいけな。そのためにならまだ頑張れるわよ」。来月、八十九歳を迎える。絶望のときぞ、しやんとして、澤地さんは希望を見いだそうとする。

話題の発掘

インクメモ

死者が多数の時、ひとりひとりに思いをやるのは難しい。澤地さんは違う。三千四百人を超えるミッドウェー海戦の全戦死者を特定し、名前を示して人生を追った。戦死者は数字でなく人間だと知らせる偉業だ。実名匿名が議論になる今だからこそ、記者として先輩に習いたい。（裕）

2019.8.26

家族を介護する方
ビジネスに専らする方
などなど...

申し込み受付中! ユニバーサルマナー検定 9月日程

ユニバーサルマナー検定3・2級 in 有明

日程 2019年9月4日(水) 講師 3級 株式会社ミライロ 山田 大地 2級 日本ユニバーサルマナー協会講師

!そら!